普及活動情勢報告（令和８年６月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

早期水稲の増収を目指そう！
～ＪＡ高知県宿毛支所水稲担い手部会穂肥研修会～

稲の幼穂の見方を説明する普及指導員

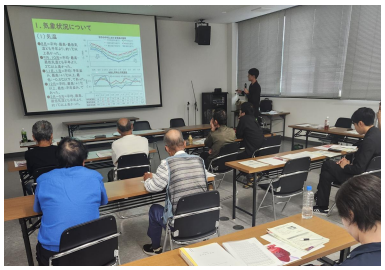
５月９日、ＪＡ高知県宿毛支所において水稲担い手部会の穂肥講習が開催され、関係者を含め 11 名が参加しました。

農業改良普及課からは、今年の早期水稲の生育状況と合わせて、穂肥や出穂前後の病害虫防除、水管理など、今後の主要な管理について情報提供しました。

生産者からは、いもち病の防除や良質米生産に向けた施肥管理について質問があり、活発な意見交換が行われました。

農業改良普及課では、熱中症対策の啓発を行いながら、今後も良質米生産に向けた支援を行っていきます。

令和８園芸年度のふりかえり　～ＪＡ高知県中村支所いちご部会反省会～



今作の気象状況について説明する技師

５月９日、ＪＡ高知県幡多地区本部で、ＪＡ高知県中村支所いちご部会の総会及び反省会が開催され、生産者７名、関係機関 11 名が参加しました。

農業改良普及課からは、今作の気象状況や高温対策、遮熱資材の実証試験結果、熱中症対策について情報提供しました。

生産者からは、「定植後もハウス内がかなり暑かった」「高温に耐性のある品種があれば知りたい」等の声がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに次作の良苗の確保に向けて支援していきます。

第１回　SAP Kitchen！　～シマントアグリーナプロジェクト研修会～

試作品と参加者たち

５月 26 日、四万十市のしまんとぴあキッチンスタジオで、シマントアグリーナプロジェクトの研修会を開催し、メンバー５名を含む女性農業者６名が参加しました。

農業改良普及課のコーディネートにより昨年度から実施している「Kitchen」は、今年度から「SAP Kitchen」と名称を改め、第１回の研修会を実施しました。今回は、食材として米ナス、キュウリ、新ショウガを使い、15 品の料理を完成させ、SNS 発信用の撮影を行いました。また、「SAP Kitchen」をさらに盛り上げていくための活発な議論も行われました。

農業改良普及課は、今後も幡多地域の農村女性リーダーの活動を支援していきます。

夏の増収に向けて頑張ろう！　　～西土佐米ナス部会現地検討会～

初期生育について意見交換する生産者

５月 28 日、四万十市西土佐の米ナス部会（施設）で、現地検討会が開催され、生産者 10 名、関係機関４名が参加しました。

農業改良普及課からは、かん水施肥・整枝の方法や遮熱資材の効果等、夏期の栽培管理や熱中症対策について説明しました。

生産者からは、「遮熱資材を使用したい」という意見や生産者個々が実施するかん水や施肥管理について意見交換を行いました。

農業改良普及課は、今後も部会に対し栽培管理の適正化にむけた助言を行うとともに、巡回や生育調査を通じて、栽培管理の周知を継続していきます。

今年も米づくりに挑戦！　　～具同小学校田植え体験～

田植の合図を待つ児童たち

６月９日、四万十市入田の 14a の水田で、具同小学校５年生 65 名が田植えを行いました。この取組は、市役所や地元の集落営農法人と連携し、小学校の授業の一環として 10 年以上行われています。

農業改良普及課から、苗の植え方について説明した後、児童らは裸足で水田に入り、慣れない手つきで田植えを行いました。足が泥から抜けなくなり、転倒する児童もいましたが、苦戦しながらも苗を植えていました。

農業改良普及課は、今後も稲刈り体験の支援も行い、児童への食農教育を推進していきます。

夏の暑さに負けず今年も頑張りましょう
～ＪＡ高知県大方支所柑橘部会通常総会～

夏期管理について説明する普及指導員

６月 10 日、黒潮町のＪＡ高知県大方支所で、ＪＡ高知県大方支所柑橘部会通常総会が開催され、生産者５名、関係機関９名が参加しました。

農業改良普及課からは、近年の異常な高温・乾燥により果実への高温障害が増えつつあるため、日焼け果軽減対策について情報提供しました。

生産者からは、「最近、夏が暑くなってきて文旦の栽培が難しくなった」等の意見があり、今後の夏期管理について活発な議論が行われました。

農業改良普及課は、今後も柑橘部会の活動を支援していきます。

ミョウガの収穫が最盛期！　　～ＪＡ高知県宿毛支所･大方支所ミョウガ生産者～	
 出荷調製中のミョウガ	幡多地域のミョウガ栽培は、宿毛市や黒潮町を中心に、栽培面積６ha、生産者 20 名で行われており、そのうち促成栽培は１．９ha、10 名が栽培しています。現在、４月頃から８月までの収穫期となる促成栽培の収穫が最盛期となっています。 生産者の栽培管理への支援として、生育調査や土壌溶液･養液分析等による助言指導を行っています。 農業改良普及課は、今後もミョウガ生産者の所得向上に向け、支援を行っていきます。